



社協だより

第187号

平成30年12月1日発行

発行者 ふれあいネットワーク
社会福祉法人
三沢市社会福祉協議会

〒033-0011 三沢市幸町三丁目11-5
TEL 0176-53-3422 FAX 0176-52-4545
<http://misawa-shakyo.jp/> ホームページ→



去る11月15日(木)、三沢市国際交流教育センターにおいて、第31回三沢市民福祉大会を開催しました。



第31回 三沢市民福祉大会



式典では、本市の社会福祉事業に積極的に取り組んでこられた方々に表彰状や感謝状が贈呈され、参会者の大きな拍手でその功績が称えられました。

冒頭では寸劇により交通安全と特殊詐欺被害についてわかりやすく紹介。クイズ形式での交通安全のポイント紹介や、特殊詐欺被害防止の標語を全員で唱えるなど、来場者も一緒に楽しみながら勉強し、認識を新たにしました。

寸劇の後は、自身の看病・介護の体験や日々の活動へ



続く記念講演では、タレントの中島美華氏をお迎えし、「おたがいさま おかげさま」というテーマでご講演いただきました。



「親子の愛情の絆の物語を
優しく語り聞かせる中島氏」

開催に際し、多大なるご支援とご協力を賜りました皆様、そして、ご参加くださいました皆様に対しまして、厚くお礼申し上げます。

受賞者は次ページで紹介

の思いについてお話いただきました。

「つらくても懸命に頑張った経験は、過ぎてしまえば思い出になる」そんなエピソードから始まった講演。やわらかい笑顔と語り口、澄んだ歌声に会場全体が包み込まれ、心が軽く、優しくなるような、素敵な時間となりました。

受賞者のご紹介（敬称略）

社会福祉事業協力者の部

民生委員10年以上功労表彰

恩田 秀夫
館野 のり
小向 勝春
小比類巻ノリ子
小林 昭子
野々宮 幸子
小比類巻佳代子
土門 眞
千葉 周子
沼田 弘子
小田 桐美
藤原 和弥
川村 満子
松田 恭子



〔 恩田 秀夫 様 〕

社会福祉団体・法人役職員

10年以上功労表彰

苫米地 守
家永 勝彦
杉山 寛治
坂本 幸子
古田 邦孝
佐藤 静
松江 法子
小比類巻フジノ
大森 スヅエ
高橋 イキ子

民間社会福祉施設勤務職員
15年以上功労表彰

吉田 綾子
小泉 久美子
久保田 キヨ
川村 夏子
月舘 健司
米内 由利子
須藤 律子
山本 久美子
山本 美穂
江刺家 眞貴子
甲地 和子
小笠原 典子
鳥谷部 美穂子
小笠原 妙子

福祉事業協力・援助者

10年以上功労表彰

三沢市保健協力会
株式会社 高橋
安藤 光
中里 トミ
小山田 ツサ
田中 トミ
長内 宣子
福祉活動援助・協力感謝
中央地区民生委員
児童委員協議会
大久保 邦彦



〔 大久保 邦彦 様 〕

寄附感謝の部

山本 ツル
米海軍三沢航空基地隊
米軍三沢基地
児童館プログラム

社会福祉資金寄附表彰

福田 妙子

社会福祉資金寄附特別感謝

大和講大津支部
戸大建設工業株式会社

社会福祉資金寄附感謝

中央院梅花講
川村 正
県立三沢商業高等学校
平成29年度2年3組
生命保険ファイナンシャル
アドバイザー協会青森県協会

共同募金運動の部

中央共同募金会 寄附感謝
米軍三沢基地一同
航空自衛隊三沢基地
隊員一同

県共同募金会 寄附感謝

米軍三沢基地一同
航空自衛隊三沢基地
隊員一同

三沢市老人クラブ連合会

三沢市役所職員一同

川畑 好弘

坂本 ユキ

三沢市共同募金委員会
奉仕功労表彰

沼田 弘子



〔 受賞者の皆様と講師の中島美華氏 〕

第67回

青森県社会福祉大会

去る10月29日(月)、リンクステーションホール青森において「住民が主体となり誰もが心豊かに暮らせる地域社会の確立を目指して」をテーマに第67回青森県社会福祉大会が開催されました。

黒田実行委員長の開会のことばに続き、記念講演は、「地域共生社会の実現を目指して」と題し、日本福祉大学 学長補佐の原田正樹氏を講師に行われました。

高齢者や障がいを持った方々を特別に考えるのではなく、地域に住む0歳からお年寄りまでのあらゆる人々が自分らしく暮らせる社会を作らなければならぬ。そのためには、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される『地域包括ケアシステム』の構

築実現が大切であり、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要となる。従って青森型の共生社会を「他人事」ではなく「我が事」として作っていくことが今後の課題となるということをご講演いただきました。



受賞者のご紹介

(敬称略)

■ 民間社会福祉施設従事者・社会福祉団体等役職員

功労表彰

松川美恵子 市川文子
村井貞造 船橋いみ子
松田睦子 渡辺 恵
藤川厚子

■ 社会福祉事業協助者

功労表彰

月舘トク 本江ミエ
山本サダ

■ 共同募金10年以上

奉仕功労

根岸譽志雄 長谷川良仙
浪岡ちや 富田玲子

■ 共同募金20年以上

奉仕功労

石橋孝子
三沢市母子寡婦福祉連合会
清水町町内会

お知らせ

三沢ろう協会の主催により、手話狂言の公演会を開催します。

日時 12月16日(日)

13時30分開演

会場 国際交流教育センター

料金 1,000円

※入場券は社協で取扱中

演者 社会福祉法人トット基金

日本ろう者劇団

手話狂言とは…

日本ろう者劇団は和泉流狂言師三宅右近師の指導により、昔から継承された狂言特有の動き、運び足をそのままだに手話表現の研究を重ね、古典芸能にふさわしい「手話狂言」に努めました。台詞を手話で表情豊かに表現し、声のセリフをアテレコすることにより、聞こえる人も聞こえない人も共に楽しむことができる公演となっています。

市制施行60周年記念
三沢市協働のまちづくり市民提案採択事業

手話狂言

「あきす」
小泉文子
鈴まみ
砂田アトム

「ぶす」
小泉文子
鈴まみ
砂田アトム

六地蔵 江副悟史
数見陽子
小泉文子
鈴まみ
砂田アトム

「あきす」
小泉文子
鈴まみ
砂田アトム

「ぶす」
小泉文子
鈴まみ
砂田アトム

六地蔵 江副悟史
数見陽子
小泉文子
鈴まみ
砂田アトム

入場料金 1,000円(全席自由)

期日 平成30年12月16日(日)
午後1時開場 午後1時30分開演

会場 三沢市国際交流教育センター

黒柳 徹子
三沢市制施行60周年おめでとう
三沢市協働のまちづくり市民提案採択事業

「あきす」
小泉文子
鈴まみ
砂田アトム

「ぶす」
小泉文子
鈴まみ
砂田アトム

六地蔵 江副悟史
数見陽子
小泉文子
鈴まみ
砂田アトム

ありがとうございました

10月27日から11月22日

までに頂いた「寄附」と

災害義援金を

ご紹介します。

「寄附金」

八木橋 健帆様

10月29日 100,000円

匿名様

10月30日 2,000円

三沢市社交ダンス愛好会

(代表 大庭 正之)様

11月1日 10,000円

会費の中から寄附

木曜ダンスサークル

(代表 柳澤 吾朗)様

11月22日 10,000円

会費の中から寄附

「災害義援金」

▽平成30年度北海道胆振東部

地震災害義援金

匿名様

11月20日 5,000円

○引き続き、皆様のご協力
をお願いいたします。

法律相談日のお知らせ

社協では、月に一度、弁護士による無料の法律
相談を行っています。事前予約制で午後1時から
4時まで、相談時間は一人30分です。

また、その他の困りごと相談や福祉相談に
ついては、随時、受け付けております。

お気軽にご相談ください。

今後の予定

12月11日(火) 1月8日(火)

相談・予約は 52-3270

三沢市社会福祉協議会ふれあい相談所まで

川柳の時間

福祉川柳

思いやりあるまちならば無いじめ

仕事納め社協毎年大みそか

時事川柳

日産の危機を救って招く危機

銀盤をニューヒロインが跳び回る

この秋も収穫ドロに泣くリンゴ

事務局OB 松田

おせち配達

ボランティア募集のお知らせ

社協では、福祉安心電話利用者とNHK歳末助け合い事業対象の高齢者世帯等へ、12月31日におせち弁当を配達しています。

そこで、一緒に活動していただけるボランティアさんを募集します。年の瀬の慌ただしい時期ではありますが、一年の締めくくりとなるこの活動、皆様のご協力をお待ちしています。

日時 12月31日(月)10時~12時
申込み・問合せ 0176-53-3422

共同募金コーナー



歳末助け合い募金が
始まります

受付期間

12月1日~12月31日

赤い羽根募金へのご協力、
ありがとうございます。

今年も、大勢の皆様からたくさんの
善意が寄せられています。

この募金は、県共同募金会
を通じて、来年度の地域福祉
活動に役立てられます。受付
期間は12月31日までとなっ
ておりますので、引き続き、
ご協力をお願い致します。

●11月26日現在の募金状況

3,889,091円

〔目標額 6,480,000円〕

三沢市老人クラブ連合会
そのほか個人7件
(敬称略)

●昨年度の協力者●
三沢地域子育て支援センター
三沢ボウリング協会
チャリティー第二保育園
いちい幼稚園父母の会
住友化学労働組合三沢支部
春日台保育園いちいの会
航空自衛隊三沢基地隊員一同

この社協だよりは、皆さまからいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金で作成しています。